

5/11

いつまでも元気な歯で

よい歯のコンクール

今年は3歳児41名・親子4組が参加しました。
 《3歳児の部》▶最優秀賞：植竹優菜さん▶優秀賞：鈴木杏奈さん、西山陽菜さん▶優良賞：池田なおみさん、佐藤希美さん、清水琢音さん、堀江彩春さん、吉田知史さん
 《親と子の部》▶最優秀賞：村上正幸さん・かや乃さん▶優秀賞：熊谷謙二郎さん・知紘さん、佐藤良徳さん・礼実さん▶優良賞：大橋利多さん・歩夢さん



5/25

公共設置型浄化槽普及促進の功績を称えて

公共設置型浄化槽設置工事



大田原市では、公共設置型浄化槽設置工事において、工事成果が優良で他の模範となり、公共設置型浄化槽の普及促進に貢献された指定工事店の表彰式を挙行政いたしました。表彰を受けた指定工事店は「有限会社野崎工業」です。

5/25

緑豊かなまちをめざして

苗木配布会

春の緑化運動のひとつとして、家庭の緑化を推進するため、苗木の配布会をふれあいの丘で開催しました。
 今年はブルーベリーとミツバツツジを500セット配布しました。県の緑化普及啓発を行う「マロニエメイツ」も参加し、集まった方々は笑顔で苗木を受け取りました。

5/20
~28

伝統に育まれた美しい音色

城下町くろばね展



黒羽にある大正初期に建てられた純日本家屋「猪股邸」にて、城下町くろばね展が開催されました。
 26日には箏・三絃・尺八の演奏が行われ、訪れた人たちは心地よい音色に耳を傾けました。

5/30

卓越した技能を称えて

技能奨励賞表彰

本市の産業に従事する技能労働者で職業能力開発促進法に基づく技能検定において1級および単一等級に合格した方の卓越した技能を称え、技能奨励賞を授与しました。

今回は11名の合格者が受賞し、本市産業の振興が期待されます。



6/4

「大田原エコポタ」が開催されました

大田原エコポタ



自転車利用によるCO²排出削減と、地産地消による地域活性化を目的とした、「大田原エコポタ」が開催され、県内外から約90名の参加者が集まりました。天気にも恵まれ、ピアートホールをスタート・ゴール地点として、主に両郷地区と川西地区を自転車で周遊しました。休憩地点では飲み物とヨーグルト・ジェラート、ゴール後にはメンチカツや鮎のおにぎりなど地元産の食材を楽しみました。

6/9

きれいな自然を大切に

ミヤコタナゴ試験放流

羽田ミヤコタナゴ再導入に向けた協議会が、羽田小学校児童(36名)の協力を得て、ミヤコタナゴの試験放流を行いました。

今回で栃木県水産試験場で飼育している羽田系統のミヤコタナゴ100尾を放流しました。



6/15

地産地消で食育を

与一くんランチ



今年度より大田原市産の食材を使用した給食を「与一くんランチ」と名付け、提供することになりました。

この事業の目的は、単に地元産の食材を使用することだけでなく、生産者と消費者が近い距離にあることで、感謝の気持ちや食べ物を大切にする心を養うことにあります。

今回のメニューは麦ごはん、牛乳、大田原ポークの焼き肉、アスパラガスのサラダ、にら玉汁、与一くんいちごゼリーでした。